



『いい歯いきいきフェア』開催報告

主催 和歌山市・和歌山県歯科衛生士会

日時 2026 年 8 月 9 日（日）10:00～14:00

会場 和歌山市中央コミュニティセンター1階 多目的ホール



親子で楽しみながら歯と口の健康について学んでいただけるよう、体験型のブースを中心としたイベントを実施しました。会場では、手型・指型作りや工作、吹き矢などの体験をはじめ、歯みがきチェックや口腔機能チェックを通して、楽しみながら歯と口の健康について学んでいただきました。

また、ロッテ様にご協力いただいた「咀嚼チェックガム」では、ガムを噛むことで色が変化する様子から、「噛むこと」の大切さを実感していただきました。人形劇ブースでは、親子で楽しむ姿や笑顔が見られ好評でした。参加者からは、「楽しかった」「また来たい」「子どもが楽しんでいました」など、うれしい声を多数いただきました。来場者アンケートでいただいたご意見やご感想を今後の活動に活かし、これからも地域の皆さまに歯と口の健康を身近に感じていただける活動を続けてまいります。



『研修会・勉強会』開催報告

第1回生涯研修会

日時 2026 年 8 月 30 日（日）10:00～13:15

会場 和歌山県歯科医師会館 1階 大会議室・WEB

演題 「口腔機能実地指導対応研修」



本研修は、口腔機能実地指導の施設基準要件に該当する研修として実施し、会場受講 76 名、WEB 受講 44 名の計 120 名が参加されました。日本老年歯科医学会認定医で、国立研究開発法人国立長寿医療研究センター歯科口腔外科部の中村純也先生と、日本歯科衛生士会摂食嚥下リハビリテーション認定歯科衛生士の野村会長にご講演いただきました。「口腔機能発達不全症及び口腔機能低下症」をテーマに、概要から検査法、訓練法、実地指導方法まで、基礎から臨床に活かせる内容を幅広くご講義いただきました。中村先生からはエビデンスや症例を交えた講義、野村会長からは実際の臨床で行う訓練や指導方法について具体的にご説明いただき、受講者からは「分かりやすく、明日からの診療に活かしたい」「口腔機能への理解が深まった」など、多くの好評をいただきました。

今回の研修を通じ、歯科衛生士が患者さん一人ひとりの口腔機能を適切に評価し、個々の状態に応じた指導を行うことの重要性を改めて学ぶ機会となりました。



診療所歯科衛生士研究会勉強会①

日時 2026 年 6 月 28 日（日）10:00～12:00

会場 和歌山県歯科医師会館 1階 大会議室・WEB

演題 「“どうしよう” から始める障害者歯科」



障害者歯科認定歯科衛生士の山東理沙先生を講師にお迎えし、障害を疾患として捉えるのではなく「特性」として理解し、一人ひとりの行動の背景に目を向けることの大切さや、患者さん・ご家族に寄り添った関わり方について、豊富な臨床経験を交えながら分かりやすくご講演いただきました。

また、障害者歯科における歯科衛生士の役割や専門性についても学び、日々の診療や患者さんとの関わり方を見つめ直す貴重な機会となりました。受講者からは、「患者さんとの関わり方がよく理解でき、明日からの診療に活かしたい」「特性を理解し、一人ひとりに合わせたオーダーメイドの対応の大切さを改めて感じた」など、今後の臨床に活かしたいという前向きな感想が多く寄せられました。

今回の勉強会を通して、障害者歯科への理解を深めるとともに、一人ひとりに寄り添った支援の大切さを改めて学ぶ機会となりました。



認定歯科衛生士紹介



認定歯科衛生士とは、特定の専門分野において高度な業務実践の知識・技能を有すると認められた歯科衛生士です。日本歯科衛生士会の生涯研修制度における認定研修を修了した歯科衛生士および日本歯科衛生士会が指定・委託する専門学会等から推薦された歯科衛生士が、認定歯科衛生士審査会に合格し認定歯科衛生士名簿に登録されると認定証が交付されます。

2026 年に認定を取得された本会 2 名の会員を紹介します。認定取得の動機、認定セミナーで大変だったこと、今後の抱負などを述べていただきました。



生活習慣病予防認定歯科衛生士

もともと、体の仕組みや健康について興味がありました。より多くのことを知ることで自信に繋がり、役に立つと思い受験しました。勉強内容は思っていた内容と違い、幅広い分野での勉強となり、多くの事を学ぶことができ、大変充実しました。その中で単純ではありますが、まず自分自身が心身ともに健康であることが大事であると痛感しました。グループワークでは、来談者との対応として、相手が話しやすい環境や配慮の大切さを学べ、本当に良かったと思います。今でも、グループワークで一緒になったメンバーの皆さんを思い出すと、私たちは今も一緒に頑張っているんだなと勇気をもらえます。実際、自分に自信もつきました。

今後は歯科衛生士として自分の存在意義を感じ、人と接するにあたり、お互いが「ありがとう」と思える関係づくりをしていきたいです。



古川 由美



在宅療養指導・口腔機能管理認定歯科衛生士

この度、「在宅療養指導・口腔機能管理」の認定歯科衛生士資格を取得することができました。

日々の業務やケア会議への参加、在宅へ伺う機会を通して、在宅で対応できる歯科衛生士のニーズがとても増えていることを、最近特に感じています。医療・介護も在宅療養を支える方向へと変化しており、今後ますます在宅歯科の重要性が高まっていくと思います。

今回この講座を受講し、在宅での口腔機能管理や口腔機能低下症、それに対応するための方策など、今必要としていることをタイムリーに学ぶことができ、とても自分自身の力になり、自信にもつながりました。

在宅療養指導を行うには、口腔内だけでなく、その方の全身状態や服薬状況なども把握し、多職種と連携して支援することが大切です。歯科業界も医療保険・介護保険の適用など、大きな転換期を迎えており、在宅歯科に対応できる歯科医師・歯科衛生士が、ますます必要になると感じています。これからも、ずっと口から食べられるための支援ができるよう、理論だけでなく、現段階でベストな口腔ケアや指導を実践できる歯科衛生士を目指して、学び続けていきたいと思っています。



水崎 圭子



2026 年度新入会員紹介



今年度 13 名の方が本会に入会してくださいました。今回は 4 名の方に今後の抱負などを述べていただきました。

この度入会させていただきました。現在診療所で勤務しており、MTM を軸とした予防歯科に取り組んでおります。人との関わりを広げ、さまざまな方との交流を通して視野を広げたいと思い入会いたしました。また、日々の業務に活かせる新しい知識や技術を学び、より良い予防歯科の実践につなげていきたいと考えております。まだまだ未熟ですが、勉強会や活動にも積極的に参加し、学びを深めながら成長していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。 松岡 凜々樺



松岡 凜々樺



歯科衛生士として復職を考え、最新の知識や技術を学ぶために入会しました。33 年のブランクがあり不安もありますが、研修会などでしっかり学び直し、自信を持って仕事に取り組める様になりたいと考えています。口腔ケアの大切さを再認識し、患者さんに寄り添える歯科衛生士を目指して頑張ります。



大塚 清美



この度院長の勧めもあり、歯科衛生士会に入会いたしました。日々の診療に役立つ知識や技術を学び、患者さんへより良い医療を提供できる歯科衛生士を目指していきたいと思っています。また、さまざまな先生方や歯科衛生士の皆さまとの交流を通して視野を広げ、自分自身の成長につなげていきたいです。学んだことを日々の診療に活かし、患者さんに安心して通っていただけるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。



上田 毬椰



この度福井県歯科衛生士会より移動してまいりました、澤田小百合と申します。まだこちらの生活や環境に慣れないことも多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、少しずつ地域に馴染んでいきたいと思っています。これまでは主に公衆衛生活動を中心に組み込んでまいりました。まだまだ勉強中ですが、ご指導のほどよろしくお願いいたします。 澤田 小百合



澤田 小百合

